

令和7年度第1回佐久市学校給食浅科センター運営委員会 会議次第

日 時：令和7年5月23日（金）
午後1時30分から
場 所：浅科中学校 会議室

- 1 開 会
- 2 学校給食課長あいさつ
- 3 委 嘱 書 交 付
- 4 自 己 紹 介
- 5 条例・施行規則の説明
- 6 令和7年度役員を選任について
- 7 会長あいさつ
- 8 会 議 事 項
 - (1) 令和7年度学校給食会計予算（案）について
 - (2) 令和7年度学校給食実施内容（案）について
 - (3) そ の 他
- 9 閉 会

改正

平成20年3月27日条例第24号

平成26年12月19日条例第32号

令和4年12月20日条例第27号

佐久市学校給食センター条例

(設置)

第1条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第30条の規定に基づき、学校給食調理等の業務を処理するため、学校給食センターを設置する。

(名称、位置及び給食する学校)

第2条 学校給食センターの名称、位置及び給食する学校は、次のとおりとする。

名称	位置	給食する学校
佐久市学校給食南部センター	佐久市原563番地1	野沢中学校、中込中学校、野沢小学校、泉小学校、岸野小学校、中込小学校及び佐久城山小学校
佐久市学校給食北部センター	佐久市長土呂64番地22	浅間中学校、東中学校、岩村田小学校、佐久平浅間小学校、平根小学校、中佐都小学校、高瀬小学校及び東小学校
佐久市学校給食白田センター	佐久市下小田切165番地1	白田中学校及び白田小学校
佐久市学校給食浅科センター	佐久市甲2003番地1	浅科中学校及び浅科小学校
佐久市学校給食望月センター	佐久市協和6925番地	望月中学校及び望月小学校

(委任)

第3条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

この条例は、平成17年4月1日から施行する。

附 則（平成20年3月27日条例第24号）

この条例は、平成20年4月1日から施行する。

附 則（平成26年12月19日条例第32号）

この条例は、平成27年4月1日から施行する。

附 則（令和4年12月20日条例第27号）

この条例は、令和5年4月1日から施行する。

改正

平成20年3月28日教委規則第4号

平成25年3月29日教委規則第1号

平成25年3月29日教委規則第2号

佐久市学校給食センター条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、佐久市学校給食センター条例（平成17年佐久市条例第197号）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(組織)

第2条 佐久市学校給食センター（以下「給食センター」という。）に次の表の左欄に掲げる課を置き、同表の右欄に掲げる係を置く。

課	係
学校給食課	学校給食南部センター事業係 学校給食北部センター事業係 学校給食臼田センター事業係 学校給食浅科センター事業係 学校給食望月センター事業係

(業務)

第3条 給食センターは、次に掲げる業務を行う。

- (1) 学校給食の物資の購入、調理及び配送に関すること。
- (2) 学校給食用器具の管理及び整備に関すること。
- (3) 学校給食の調理の研究及び調査に関すること。
- (4) 学校給食の会計の事務に関すること。
- (5) 給食センターの設置及び統廃合に関すること。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、給食センターの運営に必要なこと。

(職員の職)

第4条 給食センターに次の職を置く。

- (1) 課長
- (2) 課長補佐又は係長
- (3) 主事又は技師
- (4) 主事補又は技師補

2 前項に規定するもののほか、教育委員会が必要と認めるときは、別に定める職を置くことができる。この場合においては、佐久市教育委員会事務局職員の職の設置に関する規則（平成17年佐久市教育委員会規則第6号）の規定を準用する。

(職に充てる職員)

第5条 前条に規定する職は、事務職員又は技術職員をもって充てる。

(課長等の職務)

第6条 課長は、上司の命を受けて給食センターの管理及び運営に関する業務を統括し、所属職員を指揮監督する。

- 2 課長補佐又は係長は、上司の命を受けて業務をつかさどり、所属職員を指揮監督する。
- 3 主事、技師、主事補及び技師補は、上司の命を受けて事務又は技術に従事する。

(その他の職員)

第7条 給食センターに事務職員又は技術職員のほか、業務職員を置く。

- 2 業務職員は、上司の命を受けて給食業務に従事する。

(専決)

第8条 課長の専決事項は、佐久市教育委員会事務局処務規程（平成17年佐久市教育委員会訓令第2号）の規定を準用する。

- 2 学校給食課の所管に属する部長以上の職にある者の専決事項に係る決裁については、学校教育課

長に合議しなければならない。

(課長の旅行)

第9条 課長が旅行する場合は、出発の日の2日前までに教育委員会に届け出てその承認を受けなければならない。

(施設及び設備の管理)

第10条 課長は、業務を円滑に運営するため施設及び設備を正常な状態に維持するように努めなければならない。

(防災及び警備等)

第11条 課長は、毎年度の始めにおいて、給食センターの防災及び警備の計画を作成し、教育委員会に提出しなければならない。この場合において、学校に併設されている給食センターにあつては、防災及び警備の計画の作成に当たり、当該学校長と協議するものとする。

2 職員は、課長の定めるところにより、給食センターの防災及び警備の任務を分担しなければならない。

(業務の計画)

第12条 課長は、毎年3月末日までに翌年度の業務計画を定め、教育委員会に提出しなければならない。

(業務の報告)

第13条 課長は、別に定めるところにより給食センターにおける業務の成果を教育委員会に報告しなければならない。

(事故の報告)

第14条 課長は、重大な事故が発生したときは、速やかにその状況を教育委員会に報告しなければならない。

(運営委員会)

第15条 給食センターの円滑な運営を図るため、諮問機関として、給食センターに運営委員会を置く。

2 運営委員会は、次に掲げる者をもって組織し、委員の任期は、その職の在任中とする。

- (1) 給食を受ける小・中学校長
- (2) 給食を受ける小・中学校のPTAを代表する者
- (3) 学校医を代表する者 1人
- (4) 学校薬剤師を代表する者 1人
- (5) 識見を有する者 若干人

3 運営委員会に会長及び副会長を置き、委員の互選によりこれらを定める。

4 会長は、会務を総理する。

5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(運営委員会の任務)

第16条 運営委員会は、次に掲げる事項を審議する。

- (1) 給食費の決定及び給食の経理の認定に関すること。
- (2) 給食の献立方針に関すること。
- (3) 学校給食に関する諸般の調査及び研究
- (4) 前3号に掲げるもののほか、学校給食に関し必要と認めた事項

(運営委員会の会議)

第17条 会長は、必要に応じ、運営委員会を招集し、会議の議長となる。

(献立委員会)

第18条 給食の充実を図るため、給食センターに献立委員会を置く。

2 献立委員会は、給食を受ける小・中学校長を代表する者、栄養士、学校給食主任及び給食を受ける小・中学校のPTAを代表する者をもって組織する。

(監査)

第19条 給食センターに監事を置き、給食の経理を監査する。

2 監事は、学校長及びPTAを代表する者をもって充てる。

3 監査は、年2回行うものとし、その結果を教育委員会及び運営委員会に報告するものとする。

(簿冊その他)

第20条 給食センターに次に掲げる簿冊を備え付け、整理しなければならない。

- (1) 出勤簿
- (2) 超過勤務命令簿
- (3) 休暇欠勤承認簿
- (4) 出張命令簿
- (5) 物資受払簿
- (6) 栄養摂取状況記録簿
- (7) 献立表
- (8) 業者別仕入帳
- (9) 調定簿
- (10) 領収証つづり
- (11) 給食日誌
- (12) 前各号に掲げるもののほか、管理運営に必要な簿冊
(補則)

第21条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、平成17年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則の施行の日の前日までに、合併前の佐久市学校給食センター管理規則（昭和41年佐久市教育委員会規則第2号）、臼田町学校給食センター規則（昭和41年臼田町教育委員会規則第2号）、浅科村学校給食共同調理場管理規則（昭和57年浅科村教育委員会規則第1号）又は、望月町学校給食共同調理場管理運営規則（平成16年望月町教育委員会規則第1号）の規定によりなされた決定、手続その他の行為は、それぞれこの規則の相当規定によりなされたものとみなす。

附 則（平成20年3月28日教委規則第4号）

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則（平成25年3月29日教委規則第1号）

この規則は、平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成25年3月29日教委規則第2号）

この規則は、平成25年4月1日から施行する。

令和7年度佐久市学校給食浅科センター運営委員会名簿及び役員（案）

職 名	氏 名	役 員
浅科中学校長	小 山 宏 己	会 長
浅科小学校長	宮 下 寿 洋	監 事（献立委員長）
浅科小学校PTA会長	丸 山 絵美子	副会長
浅科中学校PTA会長	高 橋 美 嘉	監 事
学校医代表	寺 岡 史 人	
学校薬剤師代表	小 松 富 美 男	
佐久市教育委員会 学校教育部長	平 林 照 義	
事 務 局		
佐久市教育委員会 学校教育部 学校給食課長	小 林 清 彦	
佐久市教育委員会 学校教育部 学校給食課課長補佐	平 林 久	
佐久市教育委員会 学校教育部 学校給食望月センター事業係	青 木 貴 弘	（兼）学校給食望月 センター事業係
学校給食浅科センター 栄養教諭（県職員）	伊 藤 文	
学校給食浅科センター アレルギー担当栄養士（市任用職員）	藤 浪 清 果	

佐久市学校給食センター給食会計の基本事項 (令和7年度)

(根拠：佐久市学校給食センター条例施行規則)

- 1 この基本事項は、佐久市学校給食南部センター・北部センター・臼田センター・浅科センター・望月センター（以下、「給食センター」という。）に係る給食および給食費の会計に関して、必要な事項を定めることを目的とする。
- 2 給食センターの行う給食は、月曜日から金曜日までの昼食時に実施するものとする。
- 3 給食費の区分は次のとおりとし、一食単価額については施行規則第16条1項に基づき、運営委員会が決定する。
 - (1) 小学生 310円
 - (2) 中学生 350円
 - (3) 職員 小学校職員は小学生と、中学校職員・給食センター職員は中学生と同額とする。
ただし、令和7年4月から実施の「学校給食費米価高騰対策支援事業」は、児童・生徒を対象とした給食費の上乗せ補助であることから、当該負担分として、南部・北部・臼田・望月センターが給食提供する学校は、4月～10月の間は上記にそれぞれ10円を加算し、浅科センターが給食提供する学校は、4月～翌年1月の間は上記にそれぞれ10円を加算する。
 - (4) 給食試食者 給食試食者の徴収金は、提供したメニューにより前記(1)(2)に準じるものとする。
ただし、令和7年4月から実施の「学校給食費米価高騰対策支援事業」は、児童・生徒を対象とした給食費の上乗せ補助であることから、当該負担分として、南部・北部・臼田・望月センターが給食提供する学校は、4月～10月の間は上記にそれぞれ10円を加算し、浅科センターが給食提供する学校は、4月～翌年1月の間は上記にそれぞれ10円を加算する。
- 4 給食費の徴収は、1食単価（日額）に当該月の給食実施総人数を乗じた額とする。
ただし、前項(1)及び(2)の区分においては、令和7年4月1日から令和8年3月31日まで、学校給食費の一部（食材費高騰に伴う影響額）を補助する「学校給食費物価高騰対策事業」をもって、保護者負担の軽減を図る。1食単価（日額）の保護者実質負担額は以下のとおりとする。
 - (1) 小学生 保護者実質負担額 300円
 - (2) 中学生 保護者実質負担額 340円なお、前項(3)及び(4)の区分においては「学校給食費物価高騰対策事業」の対象外とする。
- 5 学校は、翌月分の給食実施予定を、毎月定められた提出日までに学校給食センター事務担当職員（以下、「事務担当職員」という。）に提出するものとする。
給食実施予定には、行事等の欠食や短縮日課に伴う時間変更を記載する。
行事等の欠食がある場合、「給食人員変更届」を合わせて提出する。
その後変更が生じた場合は、給食センターが定める期限までに報告する。
なお、給食実施予定提出後、行事等が中止となった場合での給食提供は行わないため、お弁当対応とする。
- 6 インフルエンザなどによる学級閉鎖などで給食を受けなくなるときは、【給食人員変更届】により事務担当職員に報告するものとする。この場合、土・日・祝日を除き3日後から変更できるものとする。
なお、3月分については変更ができないものとする。
- 7 個人（児童生徒及び職員）単位の変更については、原則として連続5日以上欠食の場合【給食人員変更届】により事務担当職員に報告するものとする。この場合、土・日・祝日を除き3日後から変更できる

ものとする。

なお、3月分については変更ができないものとする。

- 8 台風等自然災害による学校閉鎖で給食が停止となった場合の給食費は原則、徴収するものとする。
- 9 毎月の人員確認は、翌月の月初めに給食センターから送付する人員表（給食連絡日誌等）で各校が確認し、それを速やかに給食センターに返送し決定する。
- 10 給食費は、9で確認された受配校の月人員に1食単価を乗じた額を、給食センターが給食費納入通知書（10日前後）により請求する。
学校は、指定日（20日前後）までに指定口座に振り込むこととする。（ただし3月分は当月納入とする。）
- 11 会計年度は、4月1日から翌年3月31日までとする。
- 12 アレルギー対応食提供事業等に伴う返金額は、別表のとおりとする。（一食当たり単価、消費税込）
ただし、副食についての返金は、できないものとする。

※ 上記に定めのない各センター固有の事項等については、それぞれ対応することとする。

また、各センターの対応事項は学校給食課長に届け出るものとする。

別 表 （令和7年度）

区 分	牛 乳	米 飯	パ ン	ソフトめん
小 学 校	72円	21円	64円	63円
中 学 校	72円	28円	70円	70円

令和7年度

佐久市学校給食浅科センター給食会計予算書(案)

佐久市学校給食浅科センター

令和7年度佐久市学校給食浅科センター給食会計予算

令和7年度佐久市学校給食浅科センター給食会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 31,480,000円と定める。

令和7年5月23日提出

佐久市教育委員会 学校給食課長 小林 清彦

令和7年度 歳入

(単位:円)

款 項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	節		説 明
					区 分	金 額	
1 給食費	1 給食費	29,689,629	29,887,609	△ 197,980	1 小学校給食費	17,868,900	浅科小学校(一食単価:児童300円、職員320円) 生徒 259名×201日×300円= 15,617,700円 職員 35名×201日×320円= 2,251,200円
					2 中学校給食費	10,995,600	浅科中学校(一食単価:生徒340円、職員360円) 生徒 131名×204日×340円= 9,086,160円 職員 26名×204日×360円= 1,909,440円
					3 給食センター給食費	705,600	浅科センター職員 8名×207日×360円= 596,160円 1名×120日×360円= 43,200円 1名×207日×320円= 66,240円
					4 未収金	119,529	過年度未収金
2 補助金	1 補助金	1,512,133	1,740,600	△ 228,467	1 補助金	1,512,133	*佐久市産米粉活用事業負担金 64,000円 (佐久市:年6回分、JA佐久浅間:年3回分) *物価高騰対策補助事業 787,830円 浅科小学校(単価10円) 520,590円 浅科中学校(単価10円) 267,240円 *米価高騰対策補助事業□ 660,303円 浅科小学校(単価11円) 401,709円 浅科中学校(単価14円) 258,594円
3 繰越金	1 繰越金	266,919	124,911	142,008	1 繰越金	266,919	前年度繰越金
4 雑収入	1 雑収入	11,319	15,149	△ 3,830	1 雑収入	11,319	預金利息・試食代
歳入合計		31,480,000	31,768,269	△ 288,269		31,480,000	

令和7年度 歳出

(単位:円)

款 項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	節		説 明
					区 分	金 額	
1 事業費	1 調理費	30,271,156	31,490,880	△ 1,219,724	1 主食費	4,392,549	浅科小学校 294名 × 201日 × 45円 = 2,659,230円 浅科中学校 157名 × 204日 × 51円 = 1,633,428円 センター職員 8名 × 207日 × 51円 = 84,456円 " 1名 × 120日 × 51円 = 6,120円 " 1名 × 207日 × 45円 = 9,315円
					2 牛乳代	6,703,560	浅科小学校 294名 × 201日 × 72円 = 4,254,768円 浅科中学校 157名 × 204日 × 72円 = 2,306,016円 センター職員 8名 × 207日 × 72円 = 119,232円 " 1名 × 120日 × 72円 = 8,640円 " 1名 × 207日 × 72円 = 14,904円
					3 副食費	19,118,601	浅科小学校 294名 × 201日 × 193円 = 11,405,142円 浅科中学校 157名 × 204日 × 227円 = 7,270,356円 センター職員 8名 × 207日 × 227円 = 375,912円 " 1名 × 120日 × 227円 = 27,240円 " 1名 × 207日 × 193円 = 39,951円
					4 返還金	48,526	パン・めん・牛乳不要者(アレルギー対応他) 浅科小学校 パン 1名 × 70日 × 64円 = 4,480円 めん 1名 × 10日 × 63円 = 630円 牛乳 3名 × 201日 × 72円 = 43,416円
					5 手数料	7,920	浅科小学校 12回 × 330円 = 3,960円 浅科中学校 12回 × 330円 = 3,960円
2 予備費	1 予備費	1,208,844	277,389	931,455	1 予備費	1,208,844	
歳 出 合 計		31,480,000	31,768,269	△ 288,269		31,480,000	

令和7年度学校給食の実施内容（案）

（学校給食の目標）

- ① 適切な栄養の摂取による健康の保持増進
- ② 食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、望ましい食習慣を養う
- ③ 学校生活を豊かにし、明るい社交性・協同の精神を養う
- ④ 生命及び自然を尊重する精神並びに環境保全に寄与する態度を養う
- ⑤ 食にかかわる人々の様々な活動についての理解を深め、勤労を重んじる態度を養う
- ⑥ 各地域の優れた伝統的な食文化について理解を深める
- ⑦ 食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導く

1. 献立方針

- ① 令和7年度献立年間計画による献立の作成
- ② 旬の食材、季節の行事食や郷土料理等を取り入れる工夫
- ③ 毎月の食育の日（19日）の献立
- ④ 年4回の「ピンピンきらり食」の実施（6・10・12・2月）
- ⑤ 「佐久の日献立」の実施（3月9日）
- ⑥ 地場産物の活用（学校給食応援団、業者からの仕入れ時、産地確認）
- ⑦ 各校の希望献立を取り入れる（各1回）
- ⑧ 衛生に配慮した献立（季節等も考慮し無理のない献立）
- ⑨ 運営委員会、献立委員会、試食会や各学校からの意見要望に対しての献立への反映
- ⑩ 食物アレルギー対応食の提供

2. 食に関する指導

- ① 学校訪問（全学級）による児童・生徒の給食の様子の把握、食育指導
- ② 学校からの要請による「食育」
- ③ 献立表・食育だよりや毎日の献立に関連した給食ひとこと伝言板による食育
- ④ ランチタイム（交換ノート）による交流や、献立研究

3. 衛生管理

- ① 学校給食衛生管理基準にそって実施
- ② 定期的な食材検査（細菌類）、施設内のふきとり検査等
- ③ 定期の衛生検査の実施

令和7年度 給食献立年間計画 (案)

佐久市学校給食浅科センター

	月目標	指導内容	献立作成のポイント	学校行事等	行事食	希望 献立	地場産・給食応援団食材 ()は応援団以外の佐久市産)	旬の食材(他地産)
4月	給食の決まりを守ろう	・学校給食の目標 ・決まりの確認(正しい食事のマナー)	・新入生に期待感をもたせ春が感じられる工夫。 ・新入生の食事状況に配慮しながら、給食になじみやすい献立。		入学、進級祝い		長ねぎ、野良坊菜、ほうれん草、(菜の花)	春キャベツ、たけのこ、かぶ、鯖、新たまねぎ、新じゃが、新にんじん、うど、でこぼん、清見オレンジ、いちご、ぶんたん
5月	じょうぶな体を作ろう	・食べ物のはたらき ・バランスのとれた食事	・基準量に沿って、食品をバランスよくとり入れる。 ・成長期に特に必要な食品を使用する。	部活動強化期間 給食週間(中) 運動会特別時間割(小)	子どもの日 運動会応援		長ねぎ、野良坊菜、ほうれん草、小松菜、(レタス、スナップえんどう)	かぶ、アスパラガス、たけのこ、絹さや、新たまねぎ、新じゃが、鱈、山菜、晩柑類、メロン
6月	①骨や歯を丈夫にしよう ②衛生に気をつけて食事をしよう	・骨や歯に良い食べ物(カルシウムの働き) ・噛むことの大切さ ・歯磨きの仕方 ・梅雨時の衛生(手洗い、身支度、食事環境)	・骨や歯を丈夫にし、あごの発達を促す食品を取り入れる。 ・カルシウムの多い食品を取り入れる。 ・梅、酢を使った料理の工夫。 ・食中毒防止、食品の選択と調理工夫。 ・運動量の多い月なので質と量に配慮する。	運動会(小) 給食週間(小) 歯と口の健康週間 中体連東信大会 食育月間	むし歯予防デー 部活動大会応援 ぴんぴんキラリ食(夏メニュー)		玉ねぎ、長ねぎ、スナップえんどう、モロッコいんげん、キャベツ、(レタス、チンゲンサイ、小松菜、グリーンボール、白菜)	レタス、アスパラガス、梅、セロリ、鱈、鯛、飛魚、メロン、さくらんぼ、小玉すいか、
7月	暑さに負けない食事をしよう	・夏の食生活のポイント ・食事と生活リズム	・暑さに向け体力をつける料理の工夫。 ・食欲をそそり涼しさを感じさせる工夫。 ・食中毒防止、食品の選択と調理工夫。		七夕 土用の丑	3A 3B	玉ねぎ、長ねぎ、モロッコいんげん、きゅうり、(キャベツ、レタス、じゃが芋、グリーンボール、白菜、ブロッコリー、トマト、ブルーベリー)	レタス、きゅうり、きゃべつ、水菜、ズッキーニ、かぼちゃ、なす、トマト、ピーマン、梅、いか、キス、スイカ、プラム、ブルーベリー
8月	規則正しい食事をしよう	・一日三食の役割 ・生活リズムの見直し ・日本型食生活	・食欲をそそり涼しさを感じさせる工夫。 ・主食、主菜、副菜、汁物がそろった和食の良さがわかる工夫。 ・食中毒防止、食品の選択と調理工夫。				にんにく、じゃが芋、玉ねぎ、長ねぎ、モロッコいんげん、ケンタッキーいんげん、きゅうり(かぼちゃ、キャベツ、なす、ズッキーニ、オクラ、白菜、もろこし、トマト、レタス)	レタス、夕顔、ゴーヤ、きゅうり、きゃべつ、白菜、もろこし、トマト、ズッキーニ、梨
9月	規則正しい食事をしよう	・一日三食の役割 ・生活リズムの見直し ・運動と休養と食事 ・日本型食生活	・偏食をなおす工夫。 ・主食、主菜、副菜、汁物がそろった和食の良さがわかる工夫。 ・肌寒くなってくるので配慮する。	清流祭(中)	お月見	6-1 6-2	にんにく、じゃが芋、玉ねぎ、長ねぎ、きゅうり、かぼちゃ、(キャベツ、ピーマン、にんじん、ズッキーニ、りんご、トマト)	もろこし、きゃべつ、レタス、なす、いか、鯖、プルーン、梨、ぶどう類

10月	好き嫌いせず食べよう	・偏食の害について ・自己の食生活を反省する	・秋を感じさせる工夫。 ・食欲の秋、スポーツの秋。質、量とも充実した食事の工夫。	読書旬間 音楽会(小) 給食週間(中)	びんびんキラリ食 (凍り豆腐) 読書旬間コラボ給食	1A 1B	じゃが芋、長ねぎ、さつまいも、かぼちゃ、大根(チンゲンサイ、にんじん、キャベツ、りんご、ぶどう)	さんま、鯖、里芋、さつまいも、柿、きのこ、栗、りんご、新米
11月	感謝して食べよう	・生産と感謝 ・食事の挨拶 ・食べ物の命	・収穫された野菜等から感謝の気持ちを育てる工夫。 ・秋を感じさせる工夫。	読書旬間	いい歯の日 和食の日	5-1 5-2	じゃが芋、長ねぎ、さつまいも、かぼちゃ、にんじん、大根、白菜(チンゲンサイ、青ばつ、りんご)	新米、ごぼう、里芋、白菜、ねぎ、栗、鮭、鯛、りんご、早生みかん
12月	寒さに負けない食事をしよう	・寒さに負けない体を作る食べ物 ・冬野菜の効用 ・かぜの予防と食事	・風邪を予防する食事の工夫(VA、VC)。 ・体を温める食事の工夫。 ・冬の野菜を多く取り入れる。		びんびんキラリ食 (鯉) 冬至 クリスマス 年取り	2A 2B	じゃが芋、長ねぎ、さつまいも、かぼちゃ、長いも、里芋、にんじん、大根、白菜、青ばつ、野良坊菜、(ほうれん草、りんご、水菜)	白菜、春菊、ほうれん草、ごぼう、人参、大根、ブロッコリー、鱈、鯛、りんご、みかん
1月	郷土の食べ物を知ろう	・郷土の食事と文化 ・給食の歴史	・正月の行事食を取り入れる。 ・地元の食べ物や郷土食を取り入れる。 ・体を温める食事の工夫。		鏡開き 大寒 郷土食		じゃが芋、長ねぎ、長いも、里芋、にんじん、大根、白菜、(凍み豆腐、りんご)	凍み豆腐、野沢菜漬、ねぎ、れんこん、水菜、わかさぎ、鯖、みかん、いちご
2月	健康によい食べ方を知ろう	・生活習慣病予防の食事(咀嚼、食物繊維、脂肪) ・受験期の食事	・食物繊維を多くとる工夫。 ・日本型食生活。 ・春の訪れを感じる食事。	前期選抜(中)	節分 立春 びんびんキラリ食 (青ばつカレー) 思い出給食	4-1 4-2	じゃが芋、長ねぎ、大根、(凍み豆腐、りんご)	凍み豆腐、小松菜、切干大根、鯖、いよかん、ポンカン、いちご、ぶんたん、きんかん
3月	食生活の反省をしよう	・1年間のまとめ ・望ましい食生活 ・楽しい思い出作り	・春らしく彩りを考慮し、楽しい思い出になるよう工夫する。 ・卒業生の思い出に残る献立。	後期選抜(中)	ひな祭り 受験応援 佐久の日 思い出給食(中3) 卒業祝い		じゃが芋、長ねぎ、大根、(凍み豆腐、春菊)	春きゃべつ、かぶ、菜の花、春告わかめ、新じゃが、新玉ねぎ、鯖、はっさく、いよかん、いちご、でこぼん、清見オレンジ、ぶんたん

～給食で伝えていきたい郷土食等～

- ・五郎兵衛米
- ・給食応援団の野菜
- ・高成牧場の牛肉
- ・佐久鯉
- ・塩丸いか
- ・粕汁
- ・矢嶋の凍み豆腐
- ・鮎の甘露煮
- ・お煮こじ
- ・鮭の粕煮
- ・川魚
- ・浅科かぼちゃ

毎月19日 食育の日献立
 毎月1回 8020給食
 毎月1回 おなか元気メニュー
毎月1回 浅科給食の日
(五郎兵衛米使用)
 適宜 本とのコラボ給食
 セレクト給食 小6年
 <給食試食会(予定)> 中学 PTA

～年間を通して使用できる地域の食材～

- 浅科産
五郎兵衛米、佐久産こしひかり、卵豆腐、大豆、豆乳、おから
- 佐久市産
はちみつ、米粉、安養寺みそ、佐久鯉、川魚

改正

平成25年9月26日教委告示第17号
平成25年11月25日教委告示第19号
平成26年12月24日教委告示第23号
平成29年3月23日教委告示第12号
令和3年4月27日教委告示第11号

佐久市学校給食アレルギー対応食提供事業実施要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、食物アレルギーを有する児童又は生徒に対して等しく学校給食を提供するために、アレルギー対応食提供事業（以下「事業」という。）の実施に関し必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この要綱において、アレルギー対応食とは、学校給食の献立から食物アレルギーの起因となる食品を除去した除去食又は当該食品の代わりとなる食品を使用した代替食をいう。

(実施施設)

第3条 事業は、佐久市学校給食センター条例（平成17年佐久市条例第197号）に規定する学校給食センターにおいて実施する。

(対象者)

第4条 事業の対象者は、食物アレルギーを有する児童又は生徒で学校給食の献立によっては食べられない食品があるものとする。

(調査の実施)

第5条 佐久市教育委員会（以下「教育委員会」という。）は、食物アレルギーを有する児童又は生徒を把握するため、必要な調査を実施するものとする。

(事業内容説明等)

第6条 教育委員会は、前条の調査結果に基づき、アレルギー対応食を希望する保護者に対し、事業内容について説明を行うものとする。

2 前項の説明を受けたうえで、事業の実施を希望する保護者は、佐久市学校給食アレルギー対応食実施意向調査票（様式第1号）及び学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）（様式第2号）を教育委員会に提出しなければならない。

3 教育委員会は、前項の調査票及び指示書を受領したときは、保護者、学校関係者及び教育委員会の三者による面談を実施するものとする。

(実施の申請)

第7条 前条第3項の面談を受けた保護者は、事業の実施を申請しようとするときは、佐久市学校給食アレルギー対応食実施申請書（様式第3号）を教育委員会に提出しなければならない。

(実施の決定)

第8条 教育委員会は、前条の申請書を受領したときは、事業の実施の必要性等を審査し、事業の実施について決定したときは、佐久市学校給食アレルギー対応食提供事業実施決定通知書（様式第4号）により保護者に通知するものとする。

(アレルギー対応食の提供等)

第9条 教育委員会は、前条の規定による通知をした保護者（以下「実施決定保護者」という。）に対し、事業を実施する月（以下「実施月」という。）の前月20日までに実施月1か月分の実施予定献立表を送付するものとする。

2 前項の実施予定献立表の送付を受けた実施決定保護者は、その内容を確認し、事業の実施を承諾したときは、実施月の前月25日までに佐久市学校給食アレルギー対応食実施承諾書（様式第5号）を教育委員会に提出しなければならない。

3 教育委員会は、前項の承諾書の提出があったときは、アレルギー対応食を提供するものとする。

4 教育委員会は、実施月の中で食品等の理由からアレルギー対応食を提供できない日がある場合に

については、実施決定保護者に対し、弁当（学校給食の献立の全部又は一部の代わりとしての食事をいう。）の持参日を指定できるものとする。

（アレルギー対応食の変更又は中止）

第10条 アレルギー対応食の内容の変更又は事業の中止を希望する実施決定保護者は、佐久市学校給食アレルギー対応食変更（中止）願（様式第6号）を教育委員会に提出しなければならない。

（その他）

第11条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

附 則

（施行期日）

1 この要綱は、告示の日から施行する。

（経過措置）

2 この要綱の施行の日の前日までに、第3条第2号から第4号までの施設においてなされたアレルギー対応食の提供に係る決定、手続きその他の行為は、それぞれこの要綱の相当規定によりなされたものとみなす。

附 則（平成25年9月26日教委告示第17号）

この要綱中第1条の規定は平成25年10月1日から、第2条の規定は平成26年1月1日から施行する。

附 則（平成25年11月25日教委告示第19号）

この要綱は、告示の日から施行する。

附 則（平成26年12月24日教委告示第23号）

この要綱は、平成27年4月1日から施行する。

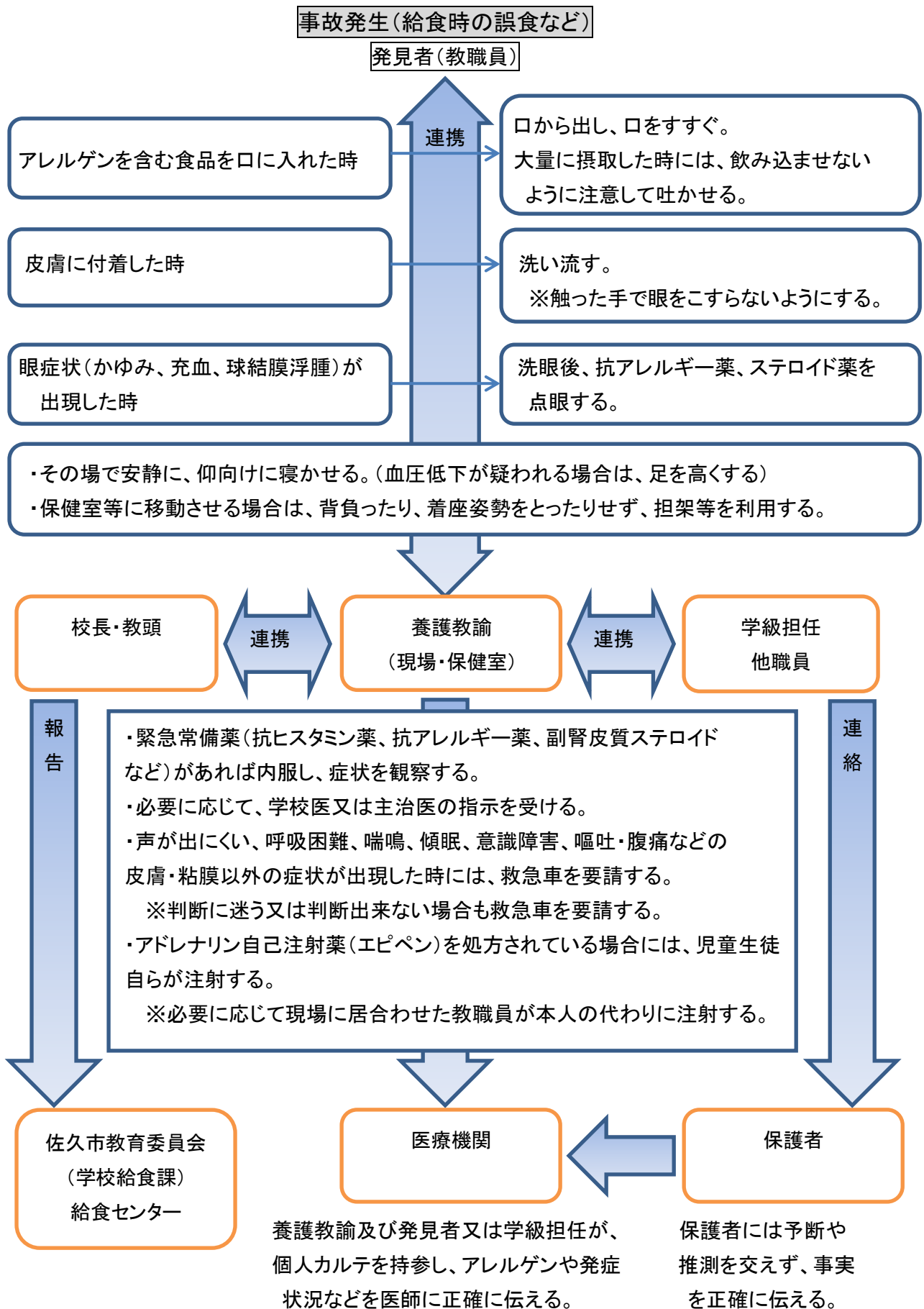
附 則（平成29年3月23日教委告示第12号）

この要綱は、平成29年4月1日から施行する。

附 則（令和3年4月27日教委告示第11号）

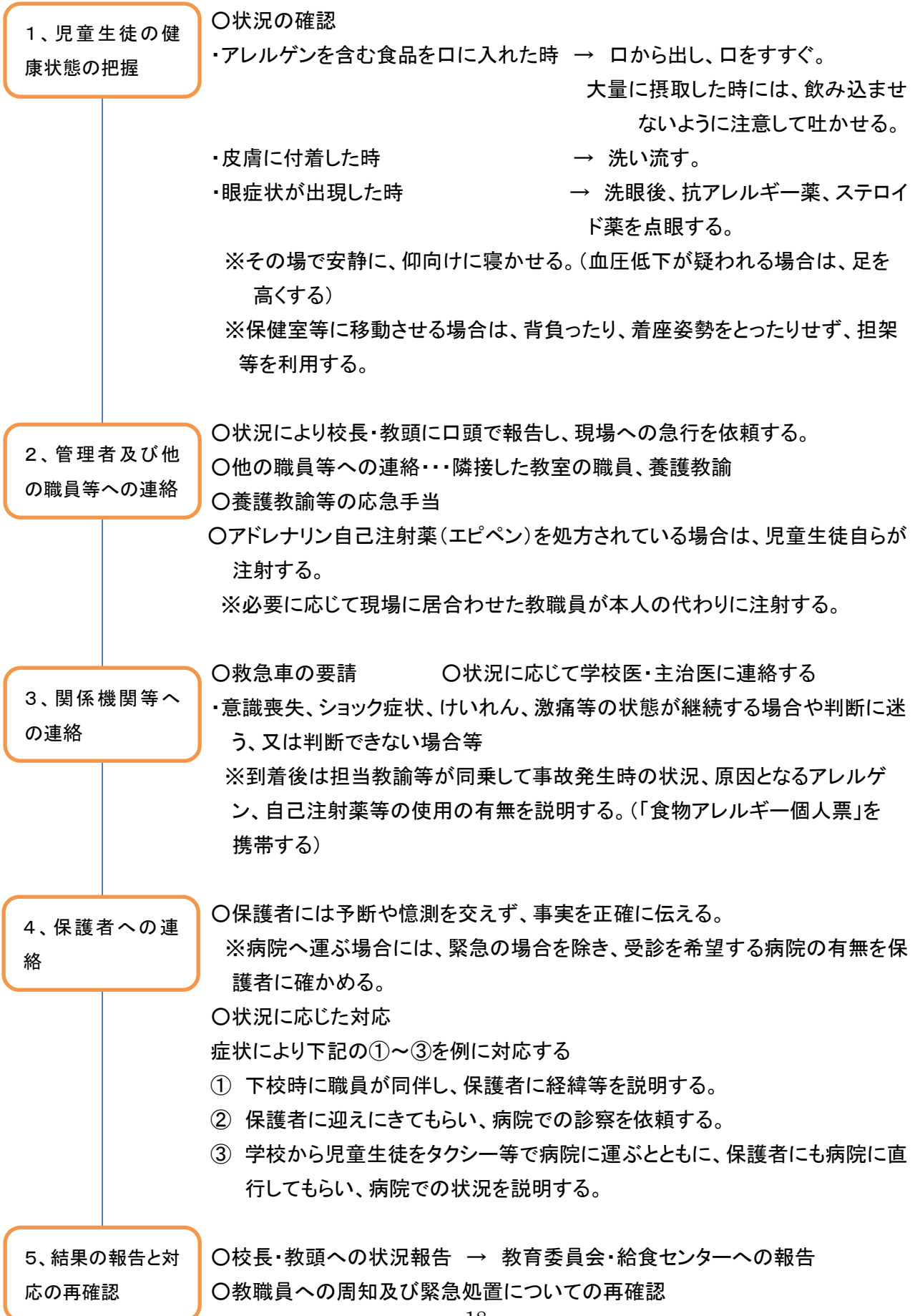
この要綱は、告示の日から施行する。

緊急時（アナフィラキシーショックを発症した場合）の対応例



食物アレルギー対応食提供における緊急時の基本的な対応手順

佐久市教育委員会 学校給食課



○：センター作成書類 ●：学校作成書類

	継続者（小1～5年 中学1～2年）	小学校新1年生（来入児）	中学校新1年生（現小学6年生）
4月～8月	対応食開始 転入生アレルギー調査（随時）		
9月	毎月 ● 対応食献立表作成 ● 対応食確認表送付（20日頃） ● 家庭より承諾書戻り ● 対応食内容最終確認（25日頃） ● 対応食決定内容学校へ送付	①食物アレルギー実態調査（9月） 対象：全小学新1年生 場所：各小学校（第1回来入児説明会にて） 「食物アレルギー調査について」調査表配布回収	①食物アレルギー実態調査（9月） 対象：全中学新1年生（6年生） 在籍している小学校において「食物アレルギー調査について」調査表配布回収
10月	保護者配布書類準備（10月） センター準備書類 ○ 佐久市学校給食アレルギー対応食提供事業意向調査票 ○ 佐久市学校給食提供事業実施申請書 ○ 三者面談日程調整表 学校準備書類 ● 「アナフィラキシー及び食物アレルギー等に係る学校生活管理指導表の発行について（継続受診用）様式2」 ● 医療機関へ提出する書類一式（学校⇒保護者⇒医療機関） (1) アナフィラキシー及び食物アレルギー等診療情報提供依頼書（様式3） (2) 「診療情報提供書別紙様式14の3」（保険診療での様式「学校生活管理指導表（アレルギー-疾患用）」） (3) 学校生活管理指導表（アレルギー-疾患用）（情報提供が必要な疾患にチェックがされているもの） (4) アレルギー管理表（過去の記録等）など（学校に記録がある場合に限る） (5) 学校におけるアレルギー対応情報提供書（様式4）（過去に医療機関から別紙様式14の3（学校生活管理指導表（アレルギー-疾患用）」が発行された者のみ）	保護者配布書類準備（10月） センター準備書類 ○ 入学予定生活管理指導表の発行について ○ 佐久市学校給食アレルギー対応食提供事業意向調査票 ○ 佐久市学校給食提供事業実施申請書 ○ 三者面談日程調整表 学校準備書類 ● 「アナフィラキシー及び食物アレルギー等に係る学校生活管理指導表の発行について（初診用）様式1」 ● 医療機関へ提出する書類一式（学校⇒保護者⇒医療機関） (1) アナフィラキシー及び食物アレルギー等診療情報提供依頼書（様式3） (2) 「診療情報提供書別紙様式14の3」（保険診療での様式「学校生活管理指導表（アレルギー-疾患用）」） (3) 学校生活管理指導表（アレルギー-疾患用）（情報提供が必要な疾患にチェックがされているもの） (4) アレルギー管理表（過去の記録等）など（学校に記録がある場合に限る）	保護者配布書類準備（10月） センター準備書類 ○ 佐久市学校給食アレルギー対応食提供事業意向調査票 ○ 佐久市学校給食提供事業実施申請書 ○ 三者面談日程調整表 学校準備書類 ● 「アナフィラキシー及び食物アレルギー等に係る学校生活管理指導表の発行について（初診用）様式1」 ● 医療機関へ提出する書類一式（学校⇒保護者⇒医療機関） (1) アナフィラキシー及び食物アレルギー等診療情報提供依頼書（様式3） (2) 「診療情報提供書別紙様式14の3」（保険診療での様式「学校生活管理指導表（アレルギー-疾患用）」） (3) 学校生活管理指導表（アレルギー-疾患用）（情報提供が必要な疾患にチェックがされているもの） (4) アレルギー管理表（過去の記録等）など（学校に記録がある場合に限る）
11月	①医療機関受診（11月～12月下旬） 書類提出 ・ 受診後、保護者は学校へ書類を提出 ・ 学校は提出された「診療情報提供書別紙様式14の3」を学校医へ提出し、許可を得て写しを取り保管。また写しを1月下旬までにセンターへ送付する。	②佐久市学校給食アレルギー対応食提供事業説明会開催（11月上旬） 対象：アレルギー対応食希望者 場所：浅科小学校 ③医療機関受診（11月～12月下旬） 書類提出 ・ 受診後、保護者は学校へ書類を提出 ・ 学校は提出された「診療情報提供書別紙様式14の3」を学校医へ提出し、許可を得て写しを取り保管。また写しを1月下旬までにセンターへ送付する。	②医療機関受診（11月～12月下旬） 書類提出 ・ 受診後、保護者は学校へ書類を提出 ・ 学校は提出された「診療情報提供書別紙様式14の3」を学校医へ提出し、許可を得て写しを取り保管。また写しを1月下旬までにセンターへ送付する。
12月			
1月	②三者面談実施（1月下旬～2月中旬） ※変更がある場合のみ実施 参加者：保護者 学校長 養護教諭 給食主任等 係長 栄養教諭 アレルギー担当栄養士 場所：各小中学校（在籍校）	④三者面談実施（1月下旬～2月中旬） 参加者：保護者 学校長 養護教諭 来入児係 給食主任等 係長 栄養教諭 アレルギー担当栄養士 場所：入学予定小学校 ○ 「佐久市学校給食アレルギー対応食提供事業実施申請書」面談後保護者が提出	③三者面談実施（1月下旬～2月中旬） 参加者：保護者 学校長 養護教諭 給食主任等 係長 栄養教諭 アレルギー担当栄養士 場所：入学予定中学校 ○ 「佐久市学校給食アレルギー対応食提供事業実施申請書」面談後保護者が提出
2月	○ 「佐久市学校給食アレルギー対応食提供事業実施申請書」面談後保護者が提出		
3月	③審査・決定（3月上旬） ○ 「食物アレルギー対応食提供事業実施決定通知書」保護者へ送付	⑤審査・決定（3月上旬） ○ 「食物アレルギー対応食提供事業実施決定通知書」保護者へ送付	④審査・決定（3月上旬） ○ 「食物アレルギー対応食提供事業実施決定通知書」保護者へ送付

※転入生：「食物アレルギー調査について」調査実施し対応する。

※新規対応食希望者：所定の書類の提出及び医療機関受診後、面談を行い審査決定する。